昭和53年
7月1日号
第149号
発行所　津奈木町役場
編集　総務課
印刷所　旭印刷所

町報 つなぎ

人口と世帯
昭和53年6月1日現在

人口	6，281人	＋1
男	3，011	＋3
女	3，270	－2
世帯	1，670	＋2

夏の交通事故防止運動　七月二十一日～八月三十一日

農委選明日の農業になう人

よい農委選んで生かせ野良の声

七月七日　告示
七月八日　立候補締切
七月十四日投票日
午前七時より
午後六時まで

今年は、三年に一度やってくる農業委員会委員の改選の年に当ります。これは農業委員会制度が発足してから十回目の選挙で、全国三千三百十八委員会のうち、約六七％の二千二百十委員会で選挙があります。津奈木町もこの中の一町です。

農業委員会は、農業者の中から選挙で選ばれた委員（選挙委員）十名と農業協同組合および議会から選ばれた学識経験委員（選任委員）六名によって構成されています。

農業委員会の仕事のうち最も重要なものは、農地行政で〝農地法の番人〟と言われ、農地法に基づく農地等の利用関係の調整と自作農の創設維持、土地改良法による農地の交換分合等には強い権限をもっており、田畑を売ったり買ったりするとき、貸したり借ったりするとき、区画整理事業や所有権を移転するときは、農業委員会で許可、不許可を決める重要な役割をもっています。

又農地転用の場合、農業者からの申請に対し、不要不急の転用となっていないか、周囲の農地に悪影響を与える恐れはないかなど、農地と農業経営を守る立場で審議し「意見」をつけて知事に進達する等の仕事もあります。この外境界や貸し借りなどをめぐる農地紛争の処理や、農地移動のあっせん等農業、農民の代表機関としての重要な仕事を行います。

この他に、地域の実情に添った農業振興計画の樹立や推進、農業生産の増進や農業経営の合理化および農民生活の改善に関する仕事、農業や農民生活に関する調査研究、農業および農民に関する事項についての啓もう、町の農政の発展方向の建議、水田利用再編対策やその進め方についての意見の公表などが農業委員会の主な役割であります。

今回の農業委員選挙に当っては、その重要な役割、公選制の意義に留意し、実行力のある優秀な真に農業、農業者の代表としてふさわしい人材を選んでいただく事が必要であり、選挙民である農業者の自覚と良識に期待致したいと思います。

草刈りに汗を流す老友会
（干拓桜）

干拓桜の草刈りと追肥

去る三月二日、植付けた干拓桜は、その後順調に根付き、再度の調査の結果、三本枯死でしたが、これは全体から考えると、まず順調な活着率と云えるのではないかと思います。

老友会では、少くとも年二回は下草刈りと追肥を計画していますが、その第一回の作業を六月十日に実施しました。当日は曇り勝でそよ風という老人向の作業日和で各地区から参集した。百八十余名の会員は、午前九時からそれぞれの担当区の草刈りを開始。中にはカズラが巻き繁った地区、ススキが生い茂った地区等々作業困難な場所もあったが、会員の熱意で一応草刈りをすまし、続いて企画課から配布の肥料を撒布、午前十一時には殆んど作業を完了しました。

きれいに刈りとられた干拓堤防すくすくと伸びる桜、出動の全会員も苦労を忘れて、満足多でした。

尚或る地区では、桜と桜の間に、各自持寄りのツツジを植えて、桜とツツジの名所にしたい…との干拓堤防美化に対する強い関心もうかがえて、心温まる思いがしました。それと当日は川崎一幸氏から氷水の接待をいただきましたことを紙上をかりて厚く御礼申し上げます。

尚次回は十一月の予定です。

津奈木町老友会連合会長　永松登弥

＊＊＊＊＊＊

千々岩繁君（南関高三年）

短距離三冠王

第三十一回全国高校陸上南九州予選

南九州地区予選最終日は十八日宮崎市の県総合運動公園陸上競技場で男女十種目の決勝を行った。好コンディションに恵まれた南九州地区はこの日も男子に好記録が相次いだ。とくに注目をあつめたのが男子短距離で三種目を制覇した千々岩君である。「百、二百、四百」三冠王の念願が達成された。

大型スプリンターとして津奈木中学時代から注目された好選手であり、町民一同今後の健闘を期待している。

新役員

このたび津奈木町振興計画策定審議会委員に次の方々が委嘱されました。尚任期は昭和五十六年六月八日までとなります。

会長	町長	六車孝吉
副会長	議会議長	川崎一幸
委員	議会議員	沢井武市
〃	〃	森山勝義
〃	〃	福田正任
〃	農委会長	沢田　進
〃	農協長	寺本一喜
〃	漁協	長浜実男
〃	土地改良	福島円太
〃	商工会長	谷村行雄
〃	教育委員	堀　二雄
〃	民生委員	田上一智
〃	学識経験者	諫山繁敏
〃	〃	鶴野　寿
〃	助役	諫山　貢
〃	収入役	丸田繁人
〃	総務課長	斉藤宗三

大園英樹、斉藤　誠、開田忠章、山本誠吾、福田　豊、福田　必、野崎祐助、平野新市、新立啓介、中村宏治、芦浦　等、野崎憲章、野崎貴保子、佐々木文子、野崎明光田口はるみ、平松直子、鶴野邦子平野いづみ、古川寿代、橋口知恵子。

体育指導委員増員

体育指導委員として、次の方々が新に任命されました。

津奈木中学校	松村誠也先生
津奈木小学校	栄永健一先生
赤崎小学校	宮崎豊範先生
平国小学校	坂本　彰先生

スポーツ指導員誕生

体育協会では、スポーツの振興と技術の向上をはかり、町民の体力づくりに寄与するため、スポーツ指導員をおき、各種目毎に指導にあたることになりました。指導員は次の方々です。

古川清澄、山路英樹、日野　昇、西平久雄、新立　広、福崎靖夫、淵上伸也、上村幸一、林　賢二、

津奈木町誌編集

本町では、今年から三ケ年計画をもって津奈木町誌を編集する予定で町長は去る四月二十一日左記の方々を編集委員に任命されました。

尚、初年度は資料収集の作業を致しますので、各地区の家々を訪問される事も多々ある事と思いますので、その節はよろしくお願い申し上げます。

記

委員長　岡松　壮　　委員　農中三澄
委員　斉藤　治　　〃　堀　二雄
〃　岡本秋徳　　〃　浜田荘平
〃　佐々木緑

ゴミは
ゴミ籠へ

舞鶴城公園の利用者が多くなると、中には何げなく食事後の紙屑やジュースの空罐類を其の場に捨てて帰る人があります。環境衛生的な面からも悪いということで、この度津奈木町婦人会からごみ籠五個の御寄贈を受けました。

さっそく公園に備えましたので、婦人会の志を尊重して、紙屑や、空罐類はごみ籠に入れて下さい。

なお、タバコの吸いガラは、空罐をおいてありますのでそちらへ…火の用心にもくれぐれも御協力の程をお願い致します。

最後になりましたが、御寄贈下さいました婦人会の方々へ厚くお礼申し上げます。

道路愛護

道路の美化、清掃につきましては、日頃皆様方の御協力を戴き感謝致しております。

今年も旧盆前、七月二十九日から八月六日までの間に道路愛護作業を実施して戴く様お願い致す事になりました。炎天下誠に御苦労様でございますが何卒よろしく御願い致します。

又梅雨の季節になりますと、道路の側溝がつまって、そこから水があふれ、道路や、田畑の崖くずれ、家屋の被害等が起きる事が多くみられます。災害を未然に防止する為にも、自分の家の周囲や、田畑近くの道路側溝の草刈りやゴミ等を取除き、災害防止と環境美化に御協力をお願い致します。

ご芳志お礼

部落	世帯主	故人
古中尾	山崎輝文	好
平国上	長濱安澄	才吉
日当	森本清則	キソ
小津奈木	永里正好	進

右の方々から町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封ご寄附下さいました。この寄附金は町民福祉のため、有効に利用させていただきます。謹んで御礼申し上げますとともに故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

国民年金

ことしも国民年金法が改正されて次のような改善が行われました。

①拠出金年額の引上げ

拠出年金の物価スライドが実施された結果、七月から左の通りになりました。

②福祉年金額の引上げ

八月から左の通り引き上げられました。

改正された福祉年金の額
（53年8月分から）

年金種別		年金額	月額
老齢福祉年金		198,000円	16,500円
障害福祉年金	1級	297,600	24,800
	2級	198,000	16,500
母子 準母子 福祉年金	子等1人	258,000	21,500
	子等2人	282,000	23,500
	子等3人以上	子等が3人以上の場合は3人目から1人4,800円（月額400円）加算	

スライドされた拠出年金の額
（7月分から）

年金種別		年金額	月額
老齢年金、	5年年金	210,100円	17,508円
	10年年金	287,100	23,925
	25年年金（夫婦・付加年金加入）	455,100 (1,030,200)	37,925 (85,850)
	40年年金（夫婦・付加年金加入）	728,200 1,648,400	60,683 (137,366)
障害年金	（1級）	577,600	48,133
	（2級）	462,100	38,508
母子、準母子、遺児年金（子等1人のとき）		462,100	38,508

③特例納付の実施

今年の七月からはじまる国民年金の未納保険料の特例納付制度をご存知ですか。

一時の思い違いや、忙しさにまぎれたり、経済上の理由などから、当然強制適用被保険者の資格があるのに、国民年金にまだ加入していなかった人や、保険料を滞納して時効にかゝり年金権を失ってしまった人などについて、昭和五十三年の七月から二年間に限って、未納保険料を払い込めば年金権が与えられるという、臨時の特別な制度ができました。

この特別の制度は保険料を納めなかった期間について、一月につき四千円という、普通の被保険者より相当高い保険料を払い込めば年金が受けられることになる仕組みですが、一時に納めにくい人のためには、期限内なら分納の方法も設けられています。詳しいことは、役場国民年金係にご相談ください。

自転車競技（子供）

一位、二位（個人）
団体では二位以下を独占

第十二回交通安全こども自転車競技会が六月十七日水俣市体育館で開かれ、津奈木町、水俣市内の各小学校から二十四チーム、九十六人が参加し、（津奈木小五チーム赤崎小一チーム、平国小二チーム計八チーム）、筆記試験と実技試験が行なわれ、津奈木チームは左記のとおり優秀な成績でした。

個人　一位山口敬一郎（津小）、二位津奈木聖也（津小）、四位楠本重信（津小）、九位真野幸雄（津小）、十位福田征起（平小）

団体　一位水俣二小A、二位津奈木小A、三位津奈木小E、四位津奈木小B、五位津奈木小D

芦北郡消防操法大会‼

七月二十一日　午前九時

場所　町民広場

◦競技種目

(1)消防ポンプ自動車操法
役場機動隊出場

(2)小型ポンプ操法
第一分団
第二分団　出場

◦町民多数の御声援をお願い致します。

尚大会終了後（午后）各分団対抗ソフトボール大会を開催する予定です。

金婚夫婦

皇太子、美智子妃両殿下のご成婚を機に発足いたしました熊本日日新聞社による金婚夫婦の表彰も今年で二十回を迎えます。今回の該当者は、昭和三年一月一日から十二月三十一日までの間に結婚され、満五十年に達せられた夫婦の方が該当しますので、該当者は七月七日まで役場総務課までお知らせくださるようお願い致します。

電話　役場＝三一一一

選挙

作文 ポスター募集

「明るい選挙」をおしすすめるための作文を募集しています。応募資格は、小、中、高校の児童、生徒で、二千字以内、応募締切りは九月十六日です。

「明るい選挙」をおしすすめることを表す、ポスター、応募資格は作文と同じで、締切りは九月十二日までとなっています。色彩は自由で、大きさは四五センチ×三〇センチから五五センチ×四〇センチ以内、くわしい事は町選挙管理委員会におたづねください。

清掃

環境週間の一環として、例年実施いたしております。町内一斉清掃を、本年は七月二十三日から三十一日の期間に行ないます。町内一世帯も洩れなく、「清掃で美しい町づくり」をスローガンに実施して頂きますようお願いします。

スポーツ

七月のスポーツ教室

一、七月十六日　芦北郡青年総合祭
一、七月二十三日　青空少年団
一、七月二十三日　小、中学生陸上競技記録会（中学校運動場）
一、七月三十日　町民体育祭水泳大会
一、その他　町議会議長旗ソフトボール大会を七月中に実施する予定です。

水泳教室開校

教育委員会では、次の要領で、水泳教室を開講します。御希望の方は学校又は教育委員会にお申込み下さい。

一、期日　七月八日（土曜日）から毎週土曜日午后二時から五時までで十日間。
一、対象者　小学生、中学生男女

婦人バレーボール教室

教育委員会では、婦人バレーボール教室を開講します。参加御希望の方は、早目に御申込み下さい。

一、期日　七月十八日から毎週火曜日　毎回午后八時から十時まで二時間
一、期間　十日間
一、募集人員　三十名
一、申込期限　七月十五日（募集人員三十名に達しますと、募集を〆切りますので、早目に申込み下さい）
一、申込み先　津奈木町教育委員会

保母試験受験準備講習会

1.期日　S53年7月19日～25日
2.場所　鶴屋7階ホール（熊本市手取本町6の1）
3.受講資格

現在児童福祉施設に勤務している者、将来勤務することを希望する者で次のいずれかに該当する者

(1)学校教育法による高等学校を卒業した者、若しくは通常の課程による12年の学校教育を修了した者あるいはこれと同等以上の学歴を有する者（但し、昭和54年3月高等学校保育科卒業見込みの者を含む）

(2)満18才に達したのち児童福祉施設において3年以上児童の保護に従事している者で受講を希望する者

4.受講料
(1)4科目まで受講　4,000円
(2)5科目以上受講　6,000円

5.受付期間

S53年6月26日～7月10日まで。郵送の場合は7月10日消印のものまで有効とする。

※　受講手続き等、詳細については、町民課福祉係にお問い合わせください。

福祉

精神薄弱者福祉相談

つぎのとおり実施されますので御利用ください。

記

一、日時　昭和五十三年七月四日　午前十時～午後三時
二、場所　芦北町佐敷　県芦北総合庁舎
三、相談内容
(イ)療育手帳交付申請に伴う判定
(ロ)療育手帳所持者の再判定
(ハ)精神薄弱者援護施設入所申請に伴う判定
(ニ)その他、精神薄弱者福祉に関する相談

上下門部落

老友会草取奉仕

五月二十四日、暑い日にもめげず、上下門老友会の人達が舞鶴城公園の草取奉仕をされました。

舞鶴城公園は、開設以来町民はもとより町外の人達の利用者も非常に多く皆さんによろこばれる公園なので、自然の環境にとけこんだよりよい公園にしようと、早朝から本丸広場附近のカズラ、竹の新芽、雑草等の草取りに精を出され、皆さん昔とった杵づかで、農業のベテランばかり、なれた手つきで午前中に見違えるようにきれいになりました。

今後も時期をみて奉仕しようと張切っておられます。

御奉仕下さった上下門の老友会の方々へ、厚く、御礼申し上げます。

環境週間

ゴミ集収同行記

六月十二日、十三日婦人会の皆様がゴミ集収の実態をみるため、ゴミ集収車と一緒に廻られました。これは、十二日の赤崎、平国婦人会の代表の方の感想文です。

赤崎婦人会

尾花みづの

六月十二日朝九時月曜日の道順にそって、桜戸、浜、と通り福浜地区と福浦まで約三時間収集車と一緒に廻りました。

今迄町報や、説明会等で知らされていた事がこれ程実行されていないとは思いませんでした。本当に恥ずかしい気持でした。

収集場所につくと、悪臭が鼻をつきます。袋からにじみ出した水分、持ち上げた時底が破れてそこら一面にとびちる臭いゴミ、うっかりしていると体にかゝってしまいます。収集日でもないのに、空カンの袋、ビン類の袋、それも規定の袋ではなく、名前も書いてないのが多く、袋の口からこぼれてそこら中に散らばっておりました。

約五十ケ所余りの収集場所で一ケ所だけキチンと出されていた所がありました。

婦人会の皆さん、ゴミを出すのは私達だと思います。今一度町からくばられた収集計画表を良く読んで見ませんか。

「決められた日の朝九時迄に、決められたゴミだけを、決められた場所に出して下さい」

たったこれだけの事です。この外に夏場は水分を良く取って袋に入れるようにしたら収集される人がどんなに気持よく感じられるでしょう。又自分でも安心して出せるのではないでしょうか。

焼却場の方も初めて見学させてもらいました。赤崎校区の会員には暑い折でしたが沢山の方に見てもらいました。設備の点は私達には良く判りませんが、最新の設備でも使用方法に無理をすると、色色と事故等が出て長くはもたないのではないかと思いました。

ゴミを出す私達が焼きやすいようにしておく事が大切だなあと反省致しました。

平国婦人会

鬼塚妙子

六月十二日、私達十名は町のゴミ収集車に同行し、ゴミ収集の現状を見学させて戴きました。

農協スタンド前より、燃えない物の混入はないか入念に調べながら、海岸沿いに平国へ、各自記録表へ記入してまいりました。

利用券のないもの、水切りが悪くて腐敗している物、出す日を間違えて出されたもの等収集する事が出来ず残されるものの多い事、あまり無神経な出し方に驚きました。ある収集所では、水ぶくれになった残飯入りの袋が破裂してしまって道路にペシャリ……異様な悪臭に頭痛がしたり吐気がしたり、ハエはブンブン、これはしたり職員の方がほうきとチャリンで車の中へ…… 御苦労くださる姿に頭の下る思いで胸一杯でした。

町からの指導に応じない方の多さにがっかり、私達は主婦として環境美化の主役者としての意識のズレがありはしないか……

配布される収集計画表の日取りを確める必要があると感じました。

午后は焼却炉の実状を視察し大型機械による焼却の説明を聞きました。可燃物は水切りが悪いと油も多く使用しなければならず、又ビンやスプレーの空罐は絶体に入れてはならない。日本は法治国で廃棄物の処理法が法律で定められていて、不法投棄で山や海岸にゴミをすてると二〇万円以下の罰金に処せられる等、色々の説明を受け、今迄の様な安易な考えではいけないと反省させられました。

収集される職員の方々の御苦労も改めて良くわかりました。「百聞は一見にしかず」今後できるだけ多くの方が見学に行かれてはと思いました。今日はゴミ収集の日だからとなんでも出すのでなくて決められた通り、決められた時間前に、決められた方法で出し、最後迄責任をもつ様にしたいものです。美しい津奈木町を子孫に残すため、主婦としての自覚と、努力は何時の時代でも必要だとつくづく感じました。

㊟　誌面の都合で、津奈木婦人会の同行記は来月号に掲載致します。